はままつ

図書館だより

6月号
vol.197
令和5年5月26日
浜松市立図書館

特集

おはなし会へいらっしゃい！

特集

おはなし会へいらっしゃい！

館によって開催日・時間が異なります。
こちらからご確認ください▶
https://web.d-library.jp/hamamatsu/

本は、こどもの心と言葉を豊かに育ててくれます。
こどもに本の楽しさを伝えるには、幼いころから絵本を読んであげるのが一番！
市内の各図書館では、毎月おはなし会を開催しています。
おはなし会では、年齢にあわせた絵本の読み聞かせや、わらべうた遊びの紹介をしています。
おうちでの読み聞かせとあわせて、図書館でも絵本との出会いをお楽しみください。

＼幼稚園就園前のこどもさんと保護者向けに！／

えほんとわらべうたの会

０歳～３歳向けの「えほんとわらべうたの会」では、昔から伝わるわらべうた遊びもご紹介しています。
簡素で美しい日本語をゆったりとしたリズムやメロディにのせてうたってあげるわらべうたと、うたいながら親子で触れ合うことができるわらべうた遊びは、絵本の読み聞かせとともに、こども達の言葉と心を豊かに育ててくれます。

＼3歳～低学年のこどもさんに！／

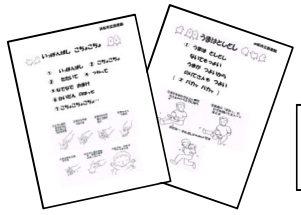
おはなし会

「昔話絵本」や「科学絵本」、「ことば遊びの本」など様々な種類からおすすめの絵本を選んで読み聞かせをしています。
普段、手にとらない本も、読んでもらうことで楽しさを味わうことが出来ます。

おうちでやってみよう！ わらべうたの紹介

「こーこはとうちゃんにんどころ」は、「えほんとわらべうたの会」で紹介しているわらべうたの一つです。
ご家庭でも、どうぞお楽しみください。

※わらべうたの遊び方は、いろいろな方法があります。
今回ご紹介したのは、遊び方の一例です。



「えほんとわらべうたの会」では、毎月紹介するわらべうたの歌詞カードをお渡ししています。
おうちで楽しむ時にご覧ください。

読んでみる？

家康の生涯と浜松

＜第2回＞

「現代語訳　家忠日記」

中川　三平／編　KTC中央出版　2019年

『家忠日記（いえただにっき）』とは、家康に仕えた十六松平のひとつ「深溝（ふこうず）松平家」の松平家忠（1555～1600）の記した日記です。家忠は家康の重要な家臣でありますが、残念なことに今年の大河ドラマには今のところ登場していません。

現在、目にすることができる戦国時代の日記は公家や僧侶などの記したものが大半ですが、家康の家臣（武士）が記した日記としてたいへん重要視されています。

日記の内容は、天正３年（1575）から文禄３年（1594）までの天候や日常生活、家康家臣としての行動が記されています。また、前半は武田勝頼との戦い、信康事件、本能寺の変、小牧長久手の戦いなど、浜松での家康の行動や出来事を知ることができます。家忠自身も家康を最初「家康」と呼び捨てにしていますが、年を経ることで「家康様」、そして「殿様」と呼び名を替えています。

家忠日記は翻刻したものが出版されていますが、現代語訳されたものはこの本がはじめてで、難しい用語を知らなくても読むことができます。後世のつくられた家康の姿ではなく、リアルタイムの家康の姿を知ることができる図書です。

図書館からのお知らせ

あかちゃんのための絵本講座

対象：令和4年4月1日以後に生まれた子を持つ保護者、現在妊娠中の方
場所：市内4会場（中央図書館　浜北図書館　城北図書館　はまゆう図書館）
申込：Webフォーム

※ 参加には申し込みが必要です。各会場の開催日時と申し込みは、ホームページをご確認ください。

あかちゃんのための絵本講座詳細（図書館HP）

音訳ボランティア養成講座事前説明会

日時：7月3日（月）13時30分～
場所：城北図書館2階講座室
申込：6月16日（金）10時00分～　中央図書館へ電話

※ 参加には申し込みが必要です。ホームページをご確認ください。

音訳ボランティア養成講座詳細（図書館HP）

はままつ図書館だより No.197（2023年5月26日発行）

浜松市立中央図書館
浜松市中区松城町214番地の21
☎ 053−456−0234　FAX 053−453−2324
✉ chuo@city.hamamatsu.shizuoka.jp
ホームページ https://www.lib-city-hamamatsu.jp/

図書館だより
バックナンバー